

# カッティングマシン マニュアル

## CE6000-120



本マニュアルのURL  
印刷可 転用不可  
最終編集日: 2020/06/25



# データ作成方法 基本的なルール

▼最大加工サイズ 1190mm×50m

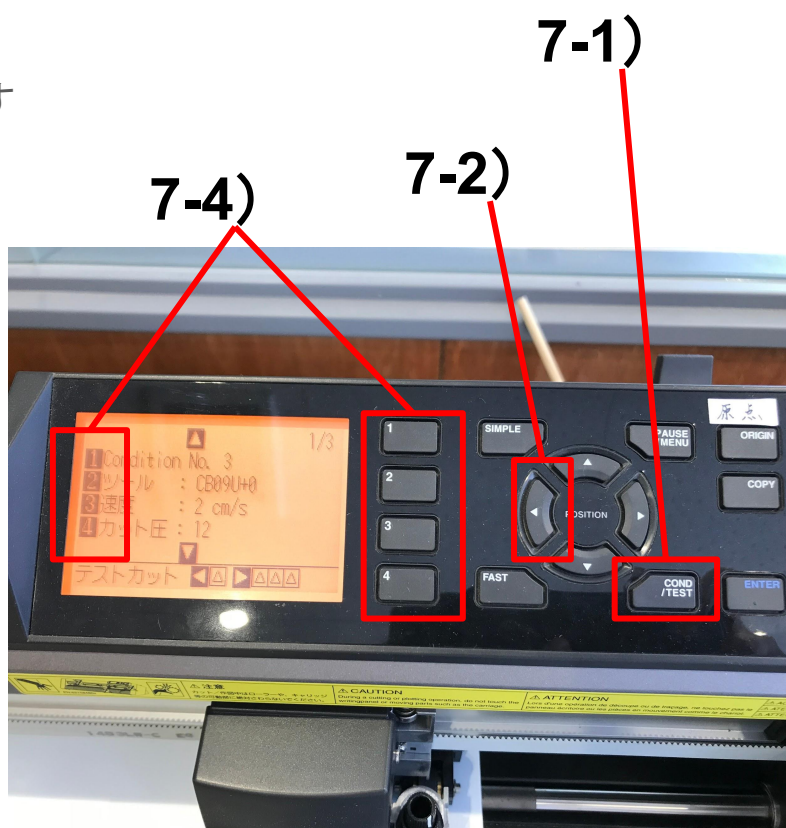
シートの端 15mmは加工不可

▼加工素材 : 0.25mm以下

台紙がついているもの

# カッティングマシン操作方法 本体操作

- 1)電源 入れる
- 2)レバーが下がっていることを確認
- 3)ローラーを青いシール上に移動させる
- 4)シート セット
- 5)レバー 上げる
- 6)【1】ロール1 先端検出 選択
- 7)テストカット
  - 7-1)COND/TEST 押す
  - 7-2)◀ 押す
  - 7-3)切れ具合を確認
  - 7-4)変更したい項目に該当する番号 押す
- 8)原点設定  
PAUSE/MENU 押す  
原点位置にスクロール →ORIZIN 押す



# カッティングマシン操作方法 パソコン操作

1) イラストレーター上でデータ作成

2) データ送信

ファイル → Cutting Master 4 → カット・プロット

3) 向きの確認

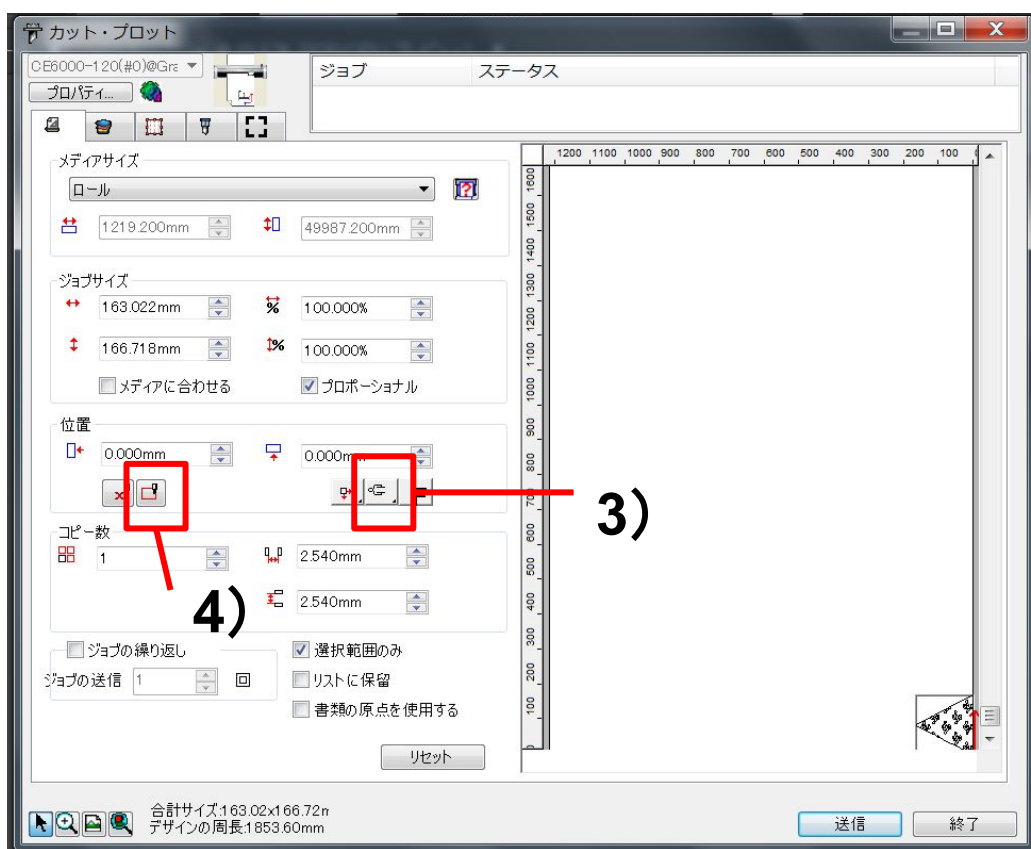
※任意の向きに変更する

4) 加工範囲の確認

※実際に動きます

5) 送信

※送信前にデータが重なっていないか確認



# トンボ使用方法 印刷までの流れ

プリンターで印刷後、カットしたい場合に使用

## 1) 印刷可能な範囲の作成

余白分 前15mm、左右20mm、後ろ30mm  
+トンボの長さ分(20mm)  
A4用紙の場合: 130×210mm

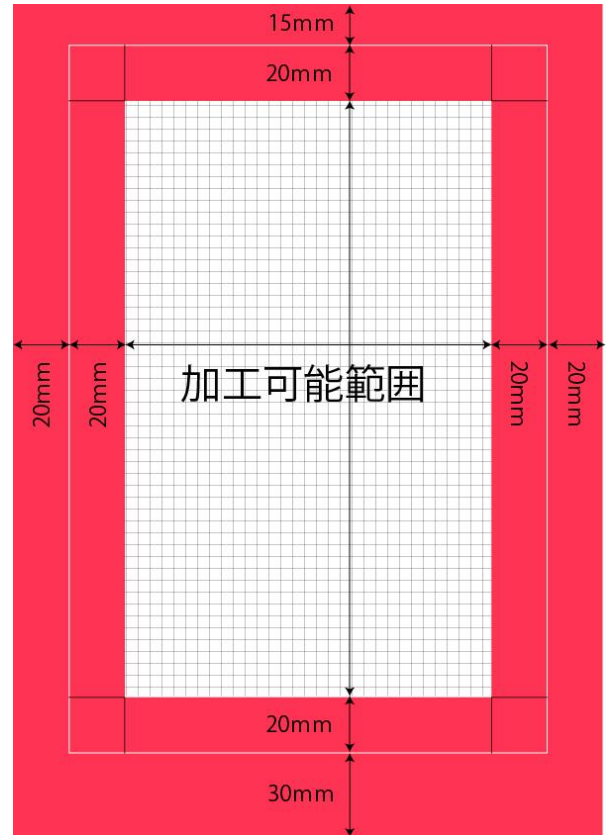
## 印刷可能な範囲を長方形ツールで作成する

### 2) 印刷するデータの作成

### 3) 1)で作成した長方形ツールを選択

### 4) トンボ設定

ファイル → Cutting Master 4 → トンボ



### 4-1) 長方形をトンボに変換に✓を入れる

※表示されない場合は、長方形ツールを選択していない

### 4-2) 4点トンボパターン1

### 4-3) 線の太さ: 0.3mm

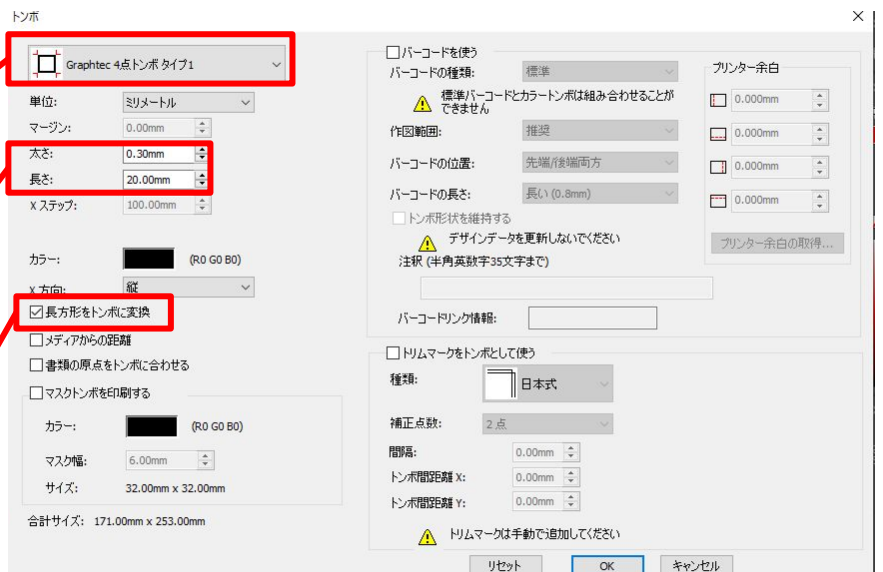
### 4-4) 大きさ: 20mm

### 5) 印刷

4-2

4-3、4-4

4-1



# トンボ使用方法 印刷後の流れ

## 1) 用紙のセット

※プッシュローラーがトンボの線の上に乗らないように

※原点はトンボ付近に設定

## 2) プリント

**ファイル** → **Cutting Master 4** → **カット・プロット**

※トンボ トンボを使用に✓が入っているか確認

**送信** → **OK**

読み取れない場合

・原点がトンボ付近にない

・検出レベルを調整する

X=60、Y=60